

校外活動



■ジャスコシティ日根野(大阪府泉佐野市) であいの広場空間ディスプレイ制作  
展示期間 2004.1.24(土)~5.31(月)

<コンセプト>  
多くの人が集まるジャスコシティ日根野という場所を借り 春という新しい季節の節目に、子供や自分たちがいずれは 世界に羽ばたく!!という願いと意気込みを表現しました。

制作者  
松田明久(洋画1年)/ 八木智弘(洋画1年)  
増田舞子(洋画1年) / 中山萌(洋画1年)  
福井彩恵(美術史・美術理論1年)

■本学・福井麻希助手が 市立池田幼稚園に桜の絵 (F100号)を寄贈。

今春から『さくら幼稚園』としてスタートする市立池田幼稚園(大阪府池田市)の、改装された新しい園舎のエントランスに、本学福井麻希助手寄贈の作品『又兵衛桜』(F100号)が掛けられました。広報いけだ4月1日号に写真が掲載されています。



教員の活動

■第35回日展 大阪展

大阪市立美術館  
2004.2.28(土)~3.28(日)  
主催 大阪市立美術館・読売新聞大阪本社  
作品出品  
福本達雄 教授(大学院サテライト)  
山下博敬 教授  
曲子明良 助教授

■曲子光男・曲子明良 日本画二人展

近鉄百貨店阿倍野店6階美術画廊  
2004.3.25(木)~3.31(水)



新緑の溪 20P 曲子明良

■嶋本昭三教授の活動

■ヘリコプターに宙吊りになってベネチアプレビエンナーレ

2004.4.20(火)~4.26(月)  
嶋本昭三はベネチアプレビエンナーレ2005を控えプレイベントとして当局より招かれ、提供されたヘリコプターより宙吊りになって、地面に敷かれた巨大なキャンバスに向けてLOCO CUPを投下させ絵画制作をする。これは1950年代より嶋本昭三の絵画制作の方法として筆による描画を主体とせず、それに代わる描材によって制作するとして一環した描画の究極である。50年代は大砲状の筒の中にペイントの袋を詰めてアセチレンガスを爆発させた制作の方法。60年代はガラスピンにペイントを入れて投げ付けて描く方法。90年代に心筋梗塞を患ってガラスピンが投げられなくなって、クレーンに吊られてガラスピンを投下。2000年には気球に吊られてペイントを投下。そして、今回はヘリコプターよりLOCO CUPを投下する。嶋本昭三のパフォーマンスとも言われているが一環して描画である。筆を使わない「画道の追求」の2004年版である。今回ヘリコプターに宙吊りになるために新調したハーネスを使用する。

■新西宮ヨットハーバーにて平和の証クレーンパフォーマンス 2004.3.7(日)

卒業制作展

■絵画コース卒業制作展 大阪市立美術館(天王寺公園内) 2004.2.17(火)~2.22(日)

卒業制作賞  
大杉典子「ラクエンガクエン」



卒業制作奨励賞  
於保真理子「LIBERATION」



卒業制作奨励賞  
長谷弘章「人間は考える葦である」



佳作  
木内理恵「大禍時」/ 周 蕙「生きる道」/ 関谷有希子「プロセス」/ 高峯義人「清宴」/ 福西奈苗「日本」/ 佃尚子「光の求める方向へ」  
林高宏「L」/ 宮地哲史「煌々と・・・」

■彫刻コース卒業制作展 「彫刻6人展」 大阪府立現代美術センター 2004.2.9(月)~2.14(土)



■2004年 春造形展・卒業制作展優秀作品 講評 (彫刻コース 市川悦也 教授)

当然の結果ではあるが、今年の卒業制作展・春造形展の優秀作品も、情熱を持続し、工夫と意欲を惜しみなく注ぎ込んだ作品が、優秀作品の評価を得る事になった。

卒展賞  
尾崎元洋「優駿」

約6ヶ月の時間を費やしたサラブレッドの等身大頭像は、鉄を鍛造して溶接し切削を繰り返して、試行錯誤の修正の積層の上に完成している。4月以降、某乗馬学校のロビーに設置され、スクールの象徴として大切に扱われていると聞く。

春の造形展

■美術学科 春の造形展 宝塚造形芸術大学 大学院サテライト 2004.3.6(土)~3.10(水)

■絵画コース



金賞  
八木智弘(洋画1年)「変平足」

銀賞  
北浦直美(絵画3年)「光と影-柱-」 作品①  
前川勝裕(絵画3年)「秋空の下で」 作品②  
中島真弓(絵画3年)「再出発」 作品③  
鳥頭尾優佑(絵画3年)「うねり」 作品④  
竹下泰裕(洋画1年)「生命線」 作品⑤  
土本愛子(洋画1年)「残骸」 作品⑥  
増田舞子(洋画1年)「つち」 作品⑦  
藤井愛香(洋画1年)「雷舞」  
中野有人(洋画1年)「月夜」 作品⑧  
牧野菜生(日本画1年)「ほころぶ」 作品⑨  
西本翔(洋画1年)「稚児虎と鶏」

佳作  
林田啓子(絵画3年)「流動」  
山本展子(絵画3年)「ミント」  
松岡泰平(絵画3年)「無題」  
黒木智恵(絵画2年)「無題」  
片山陽彦(絵画3年)「無題」  
徳永智子(絵画2年)「GREEN WORLD」  
堤 亮頼(絵画2年)「兄ちゃん新聞とらんけ？」  
柴田真里亜(絵画2年)「傘さす時の騒り」

造形展

■ 絵画コース



佳作  
 王美華(絵画2年)「鏡の国のアリス」  
 植田祐輔(絵画2年)「ウサギとカメ」  
 金子江里(絵画2年)「かもめのジョナサン」  
 山本晃子(絵画2年)「大蛇退治2」  
 白坂衣麗(絵画2年)「からだ」  
 西川竜司(絵画2年)「十字架のキリスト」  
 秦 弥生(絵画2年)「人魚姫」  
 荒駒るみ(絵画2年)「秋の自画像」  
 今川真理子(日本画1年)「予感」  
 岩城明日香(日本画1年)「百合」

■ 美術史・美術理論コース



銀賞  
 四元晴美(美術史・美術理論1年) 模刻 彫刻 作品①  
 田中達也(美術史・美術理論1年) 模写 日本画 作品②  
 井上幸恵(美術史・美術理論1年) 模写 洋画  
 岡崎祐子(美術史・美術理論1年) 模写 洋画

佳作  
 福井彩恵(美術史・美術理論1年) 模刻 彫刻  
 田中達也(美術史・美術理論1年) 模刻 彫刻  
 福井彩恵(美術史・美術理論1年) 模写 日本画  
 岡崎祐子(美術史・美術理論1年) 模写 日本画  
 椎木拓哉(美術史・美術理論1年) 模写 洋画  
 四元晴美(美術史・美術理論1年) 模写 洋画

■ 彫刻コース



■ 1回生木彫課題作品  
 課題「歪みを表現・歪みの世界に迷い込んだ小動物(昆虫)と共に表現しなさい」

金賞 菊川竜太「水の中」  
 地味であるが、ケレン味の無い着実でオーソドックスな手法で成功していた。二股に枝分かれた。制作に不利ともいえる素材を逆手に取り、一方を水流に見立て、水底に遊ぶ蟹を刻んだ構成が見事である。



■ 2回生集成材課題(デジタル彫刻)  
 課題「嫌いな物」

金賞 中川つむぎ「カラ」  
 工夫に次ぐ工夫の集積で二重構造の作品は、小振りながら、着実な自己主張を示している好感が持てた作品である。欲を言えばもう少し早く着手して欲しかった。フォームが完成に近づいた時点で、最後の詰めの指導が出来なかったのを残念に思っている。



■ 3回生選択専攻課題  
 課題「夫々が選択した素材を使用して自由に制作する」

金賞 杉本侑亮「飛んぼ止んぼ」  
 巨大な鉄の蜻蛉である。前期から足掛け10ヶ月の時間を注ぎ込んだ努力作は、見事な秀作に結実している。3回生前期で巡り会った金属造形に魅了されて、創作の楽しさと意味を把握したように思える。今後の展開に期待している。

個展・展覧会情報



■ 津郷峰雪(02年卒)  
 築港赤レンガ  
 オープンアトリエに参加  
 2004.3.20(土)~3.28(日)



■ 北浦亮子個展(02年卒)  
 2004.4.7(水)~4.28(水)  
 ギャラリー一本城  
 (東京都中央区銀座)



■ 第6回いこい7人展 いこい展'04  
 2004.3.18(木)~3.23(火)  
 ギャラリーキヤナル長堀(大阪市)

斎藤めぐみ(01年卒)  
 菅谷舞(01年卒)  
 多胡晴代(01年卒)  
 築山恭子(01年卒)  
 新出紋子(01年卒)



■ 高士頭太郎(00年卒)  
 KENTARROW DOUBLE EXHIBITION  
 "UP STAIRS"  
 2004.2.14(土)~3.13(土)

個展・展覧会情報



■ オトメ7人によるグループ展  
 オトメのジジョウ  
 2004.4.28(水)~5.3(月)  
 gallery YUKA(京都市新京極)

嵯峨芸術大学 伊藤宝子  
 岡村真里  
 橋本佳代子  
 湯川知恵美  
 坂本美佑  
 服部麻衣  
 新谷友佳子(洋画2年)

■ 未間展  
 2004.4.30(金)~5.5(水)  
 ギャラリー わびすけ(西宮市)

松田明久 小國陽佑 加藤康明  
 福井彩恵 宮野潤一 八木智弘  
 中山モエ (洋画コース2年生)

今の自分たちの将来への不安や圧迫感、疎外感をアートに表現し、ダンボールなど身近にあるものを使った。無限の可能性を感じさせる挑戦をしている。これから世の中を驚かせる7人になるだろう。(嶋本昭三 教授)

■ 常喜由理子展(修士1年)  
 長浜市アイン・ゴールド・アーティスト認定作家支援企画

滋賀夕刊 2004年(平成16年)3月16日(火曜日)



作品の前に立つ常喜由理子さん



AGAA作家常喜さん個展  
 個性的な心象風景画14点並ぶ  
 長浜市元浜町のギヤラリーシティ楽座はAGAAとして選んでいる。毎年二三人を選び、個性あふれるアーティスト認定作家支援企画として常喜由理子さんの油彩画展を開いている。同ギャラリーは昨年NPO法人化したのをきっかけにアイン・ゴールド・アーティスト認定作家支援企画として常喜由理子さんの油彩画展を開いている。第一回は昨年アイン・ゴールド・アーティスト認定作家支援企画として選ばれる常喜由理子さんの油彩画展を開いている。第一回は昨年アイン・ゴールド・アーティスト認定作家支援企画として選ばれる常喜由理子さんの油彩画展を開いている。

校時代から画家を目指し、大学では近代美術展トリ賞などを受賞。近年少くも受賞など、飛び出る自分の顔ありのままや暗闇の中から浮かぶ自画像の己宣言、二重と情熱的タッチで描いた個性的な風景画。一点を展示。二十八日午後五時、火曜休館。

公募・校外活動

■ 第5回全国公募  
 西脇市サムホール大賞展  
 2004.3.13(土)~3.28(日)  
 西脇市岡之山美術館(西脇市)  
 入選 高田雄平(絵画3年)

■ 美術学科卒業生・松井コーヘー(02年卒)  
 神戸市・元町の地図・ポスターを制作

「JR元町駅前にコミカル案内板」として神戸新聞に取り上げられました。「神戸・元町の玄関に、コミカルな案内板が登場。デザイン担当は、元町を拠点に活動するアーティスト集団、NPO法人『リ・フォーブ』の松井耕平さん(24)「見るだけで楽しくなるような心がけた」という。(神戸新聞・山本哲志)

灘文化塾 秋の大芸術祭 2003.10.19(日)~10.26(日)  
 開催会場 マップ&野外展示

■ 神戸・元町商店街のお店の「アートな看板」作りに、アーティストや美術系の学生が挑戦しました。いろいろなお店のイメージに合わせて作品を作り、商店街のアーケードの柱に展示しました。商店街と市民をアートでつなぐ楽しいプロジェクトです。



絵・松井コーヘー



1等 藤田優佳(03年卒)『レディー・マドンナ』



特別賞 松田明久(洋画1年)『花風機』

- <1等> 藤田優佳(03年卒)『レディー・マドンナ』
- <2等> たてまつふみこ(短期大学部卒業生)『夢を招くねこ』
- <3等> 永田智佐戸(エクステンションコース)『夢』
- <3等> 中山萌(洋画1年)
- <3等> 藤山晃代(エクステンションコース)
- <特別賞> 松田明久(洋画1年)『花風機』
- <入選>
- 高田雄平(絵画3年)『スパーク』
- 藤原幸司(02年卒)『無題』『C』
- 松井コーヘー(02年卒)『もつとぶら』
- 田端亜紀(洋画1年)『オレンジとグレープフルーツ』
- 小國陽佑(洋画1年)『無限の渦』
- 牧野菜生(洋画1年)『わっ!!!』
- 鈴木千晶(日本画1年)『花』
- 藤田優佳(03年卒)『ベニー・レイン』
- 青木信親(洋画2年)『くつのかばん』
- 松宮淳美(日本画1年)『無題』
- 西本翔(洋画1年)『金太郎ジャンプ』
- 川原望(洋画1年)『茶』
- 佐藤美佐子(エクステンションコース)『春の風に誘われて』
- 古川佳奈(絵画3年)『HAPPY\*UFO』
- 増田舞子(洋画1年)『無題』
- 土本愛子(洋画1年)『無題』
- 古川光優(洋画1年)『リンネとムジョウカン』